

＜新型コロナウイルス感染症対応について＞

試験会場における感染対策の実施

文部科学省のガイドラインに従って適切な感染症対策を実施します。

また、出願者については試験日までの準備として、体調管理を心掛けてください。来場の際にはマスクを着用し、会場内ではマスクを外さず他者との接触・会話は必要最小限としてください。

【試験に出席できない者】

- ・ 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
- ・ 試験日朝の自主検温又は来場時の検温にて 37.5 度以上の熱がある者
- ・ 保健所から新型コロナウイルス感染症患者との濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請されている者

【試験日当日の注意事項】

- ・ マスク(予備のマスクを含)を持参し、会場内では常にマスクを正しく着用してください。
フェイスシールド又はマウスシールドの着用のみは不可です。
- ・ 会場の出入口付近に速乾性アルコール製剤を設置しますので入退室を行う際は手指消毒を行ってください。
- ・ 休憩時間等は、他者との会話・交流・接触を極力控えるとともに、会場内では自席以外に座らないでください。
- ・ 会場の換気のため窓の開放をしています。上着などを持参するなど、着脱等による体温調節可能な服装で来てください。
- ・ 試験開始後に激しい咳等の症状が出るなど他の人に影響があると判断した場合は、別室での対応を指示する場合があります。その際、時間の延長等の対応はできません。
- ・ 会場内ではマスクを廃棄せず各自持ち帰ってください。
- ・ 終了後数日以内に新型コロナウイルス感染症に罹患したことが判明した場合は、本校に連絡してください。